

# 農業の魅力学ぶ「土の塾」を開校

— あぶくま農学校 —

農業振興公社だより

会社員や大学生等が受講

発行  
社団法人  
角田市農業振興公社  
TEL 63-2328  
FAX 61-1521



▲ 9月23日に行われた開校式

を学びました。性生等の仙コをステとすり農角「今  
し、農業の現況を学ばした。性生等の仙コをステとすり農角「今  
し、農業の現況を学ばした。性生等の仙コをステとすり農角「今  
し、農業の現況を学ばした。性生等の仙コをステとすり農角「今

新しく農業を始めようとする人や農業後継者の人材育成を目的に、八月二十三日から二十八日までの六日間、あぶくま農学校「土の塾」を開きました。あぶくま農学校（佐藤清吉校長）は、意欲ある農業後継者を地域ぐるみで育てると言うことで昨年十一月に設立され、「土の塾」と「風の塾」で構成されています。



▲ 夜遅くまで、農業の現状や角田市の取組みについて学習。

八月二十四日、角田駅オーパークプラザを会場に塾の一環として、和光長の小松光一氏（和光大学講師）による公開講座「農業国際化と地産地消」が行われ、塾生や一般市民等約五十名が参加しました。



▲ トマトの水耕栽培を学ぶ。先生・伊藤稔氏（藤尾）



▲ 梅干し製造の（農）古豊室農業生産組合を見学。



▲ 大規模稲作経営に取り組む（有）角田健土農場を見学。



▲ 松崎安典氏（角田）の梨園で収穫作業を体験。



▲ 佐藤護氏（角田）の牛舎と堆肥舎を見学。



▲ 峯島徳郎氏（藤尾）の平飼鶏舎とレストランを見学。